

久野木歯科クリニック

マイクロスコープ・歯科用CT・レーザー 最新機器による精密治療で歯を残す

根管治療に精通した久野木克典院長が最も重視するのは、患者さんの歯を可能な限り残すこと。最新機器で精密検査・治療に時間をかけるのはそのためだ。「もう抜くしかない」と言われた歯でも、きちんと治療すれば救える可能性があるという。

最新機器の導入は 開院当初に決めていた

マイクロスコープや歯科用CTがまだほとんど普及していない時代、当時、大学病院に勤務していた久野木克典院長は、その重要性に気付かされた。抜歯を宣告された患者が、いくつもの歯科医院を巡り、大学病院にやってきた。患者は抜かない治療を求めている。このとき、神経の入っ



マイクロスコープを覗き込む久野木克典院長
細部を丁寧に確認しながら治療を進めて行く

ていた根管をきれいにし、薬を入れる根管治療で、抜歯対象の歯が抜かれずに保存されるのを目の当たりにすることになる。それは最新の検査機器を駆使した治療だった。開院当初、真っ先に考えたことは、最新機器の導入だったという。

「初期投資は大きくなりますが、ここは曲げられません。CTを使い、肉眼で見えない病巣を正確に把握すれば、術前のイメージ通りに治療を進められます。歯の保存を

目指す私の治療は、最新機器を用いた精密検査の上になり立っているのです」
歯の保存を最優先する久野木院長のもとには、他県からも患者が訪れるという。納得のいく治療を選びたいと考える40〜60代が中心だ。彼らはどこに惹かれてやって来るのだろうか？

「初期投資は大きくなりますが、ここは曲げられません。CTを使い、肉眼で見えない病巣を正確に把握すれば、術前のイメージ通りに治療を進められます。歯の保存を



久野木 克典 院長

くのかつりのり●1991年、明海大学歯学部卒業。同大学歯内療科入局。大学病院では9年あまり歯の神経・根の治療を専攻する。臨床助教を経て、2010年、久野木歯科クリニックCTオーラルケアヘルスセンター開院。「自分自身が行っている治療が常に最善であり続けたい」との思いから、国内・海外の学会や研修に参加し発表をルーティンとしています。最新の欧米の論文・文献からグローバルスタンダードである最良の医療を追求しています」



久野木歯科クリニック

診療科目：歯科、歯科口腔外科
診療時間：月～水・金 9:30～13:00 / 14:30～19:00
土 9:30～13:00 / 14:00～17:00
休診日：木・日・祝
〒113-0033
東京都文京区本郷1-22-6 本郷ハイホーム200
TEL.03-6801-5418
<http://www.kunoki-dental.com/>
<http://www.kunoki-micro.com/>

充実した設備は医療において必要不可欠なものである

最新機器を用いて入念な検査を行えば、従来の肉眼での診断よりも正確さが向上し、治療をより良い結果に導くことができる。細心の注意を払い根管治療に取り組む久野木院長は、開院時からいくつもの最新機器を駆使して治療に当たっている。

①マイクロスコープ(歯科用顕微鏡)の導入により、他院で抜歯と診断された歯を抜かずに保存できるケースもあるという。②備えつけのディスプレイで、自分の歯の状態を確認しながら治療を受けることができる診察台。③3次元画像による正確な診断を可能にする歯科用CTは、根管治療のほか、インプラント治療、歯周病治療などでも力を発揮。④ミクロン単位の治療を可能にするCT写真。⑤精密根管治療(マイクロエンド)の殺菌止血、虫歯の治療・予防、知覚過敏、歯周病治療、歯茎の黒ずみ除去、口内炎などの痛みの緩和などに用いるレーザー機器。



※根管治療は自由診療です。費用は6万～12万円